

C 協働学習 (C2)

主な学習活動

作戦を立て、チームにあった練習方法を選択する。

1 本時のねらい

タブレットを活用し、自分たちの守備の課題を把握し、練習方法を選択する。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

タブレット

3 参考にしてほしいポイント

試合をしている際の自分たちの守備の動きを撮影し、自分の動きや守備の配置などを確認することができ、個人の課題やチームの課題を把握することができる。また、そこから班の作戦にもつなげることができる。

段階 場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	前時に撮影したチームの守備を確認し、個人・チームの課題を見つける。	・タブレットで自分たちの動きを撮影することで、チームの動きや個人の動きをすぐに視覚的に確認することができる。

タブレット



〇〇くんが前にいた方が
アウトにしやすいかな。



ここにボールが来ると、
ボールが取れないよ
ね・・・。

4 活用効果

毎時間、試合の勝敗だけではなく、試合の様子を撮影し見ることによって、自分たちのチームの守備の配置や、ボールが来た際の動き方などから課題や作戦を立てることがより明確になり、次の試合に生かすことができるようになった。